

## 事業の背景・目的

明石・神戸アカミミガメ対策協議会では、これまでの取り組みにより明石市と神戸市の市域をまたがる流域単位でのアカミミガメの低密度管理の可能性を示すことができたことから、低密度管理を目指して防除に取り組むとともに、アカミミガメ防除がニホンイシガメ等の他の生物への及ぼす影響について検証する。さらに、一部の水域で確認されている特定外来生物のナガエツルノゲイトウは、アカミミガメ防除や防除の影響の検証において障害となり、在来の生態系に対しても悪影響が懸念されることから、早期発見・駆除による生育域の拡大防除を図る。これらの外来種防除の取り組みや得られた知見について他の自治体等への情報提供、市民への啓発等を実施することにより、在来の生態系の保全・保護をはかる。

## 事業の内容

### 瀬戸川流域における取り組み

- 瀬戸川及び周辺ため池の低密度管理手法によるアカミミガメ防除
- アカミミガメによるオニバスなどの希少種を含めた生物への影響の検証
- ナガエツルノゲイトウの早期発見・駆除



オニバスの食害



ナガエの駆除

### 谷八木川流域における取り組み

谷八木川及び周辺ため池23箇所の低密度管理手法によるアカミミガメ防除



浮島型罟

### 明石川流域における取組

- ニホンイシガメが生息する3つのエリアでの重点的なアカミミガメ防除
- アカミミガメ防除の影響検証のためのニホンイシガメの遺伝子鑑定調査
- ニホンイシガメやクサガメの行動範囲を踏まえた調査
- クサガメ等の食性調査



誘引罟

### 市民による防除活動の技術的支援

- 明石市が開催するため池管理講習会におけるアカミミガメ防除の啓発及び防除への参加の呼び掛け
- 小学校でのアカミミガメを含めた淡水ガメの視点からの生物多様性保全の啓発



### その他必要な調査・啓発活動

- アカミミガメが生態系における分解者に及ぼす影響調査
- 新型コロナウイルス感染症拡大を受け、積極的な対面型の啓発活動が困難であったため、国営公園等の関係機関の協力による本協議会作成の市民向けマニュアル「誰でもできるアカミミガメ防除」及び環境省発行のマニュアルの市民等への配布等の実施

## 得られた成果

### 事業の成果

- 河川において概ね令和元年度のCPTと同等であり、さらに目標値1.0未満となった河川区間があるなど、概ね低密度管理手法が有効に機能した。
- アカミミガメが生態系に及ぼす影響について、オニバスの食害やカイツブリの営巣妨害の動画撮影、生態系の分解者への影響調査等を実施し、在来生態系への影響が示唆された。
- ナガエツルノゲイトウの早期発見・駆除を行ったことにより下流域への拡散防止に繋がった。
- アカミミガメ防除の影響について、ニホンイシガメの遺伝子鑑定を実施するなどニホンイシガメを指標として用いることの可能性について確認した。

### 活動継続の見通し、事業終了後の展開等

- アカミミガメの低密度管理、ナガエツルノゲイトウの早期防除、アカミミガメ防除の影響の検討に継続的に取り組み、これら外来種の拡散や繁殖を防止し、希少種をはじめとする在来種の保護・保全に取り組んでいく。
- ため池管理者等の市民がアカミミガメ防除に取り組み、持続的な活動に繋がるようにさらなる働き掛けを実施していく。